

総合索引

24年 1月～6月
No.3047～3070

経財ニュース・トピックス

〈編注〉分類は50音順。

出所のないものは企業会計基準委員(ASBJ)。

✳️会計基準等✳️

過年度遡及

〈本誌〉遡及適用、棚卸資産評価方法を
変更した場合は?.....3053(2/20)

〈本誌〉24年3月期は比較情報の注記に
留意!.....3061(4/16)

〈本誌〉表示方法変更に伴う「財務諸表
組替え」はこうする!.....3063(5/7)

〈本誌〉未適用の会計基準等に関する開
示事例.....3068(6/11)

企業結合

のれん、開発費は現行処理を当面維持へ
.....3049(1/23)

少数株主との取引に関する取扱いを検討
.....3061(4/16)

子会社に対する「支配の喪失」の取扱い
を審議.....3065(5/21)

全部のれん方式の採用の可否を検討.....3067(6/4)

四半期

税制改正等に伴う四半期の取扱い公表
.....3050(1/30)

税率変更、翌事業年度以降の取扱い草案

公表.....3052(2/13)

〈本誌〉四半期での報告セグメント変更
.....3055(3/5)

税率変更に伴う翌事業年度以降の取扱い
公表.....3058(3/26)

収益認識

IFRS収益改訂EDへのコメントを審議
.....3051(2/6)

IASB収益改訂案にコメント.....3058(3/26)

IASB/FASB 収益基準、2013年1Qに
公表へ.....3069(6/18)

税効果会計

税制改正等に伴う四半期の取扱い公表
.....3050(1/30)

〈本誌〉10・11月有報、12月決算短信を
調査.....3051(2/6)

税率変更、翌事業年度以降の取扱い草案
公表.....3052(2/13)

〈本誌〉税効果計算に単一税率を使用し
た事例も.....3053(2/20)

〈本誌〉四半期税効果、単一税率使用は
20社超.....3055(3/5)

退職給付

のれん、開発費は現行処理を当面維持へ

.....3049(1/23)
 未認識項目以外は連単併せて改正へ...3050(1/30)
 改正退職給付基準の適用日を検討...3051(2/6)
 未認識項目の負債計上 単体の任意開示
 は見送りへ.....3054(2/27)
 改正退職給付基準, 4月中に公表議決へ
3058(3/26)
 退職給付会計基準を改正.....3064(5/14)
 改正退職給付会計基準を公表.....3066(5/28)

包括利益

のれん, 開発費は現行処理を当面維持へ
3049(1/23)
<本誌> 包括利益表示は組替調整額の注
 記に留意.....3051(2/6)
 包括利益の単体上の取扱いを審議...3052(2/13)
 包括利益の表示, 個別では不可へ...3056(3/12)
 包括利益基準の改正案を公表議決...3062(4/23)
 包括利益会計基準等の改正案を公表...3063(5/7)
 改正包括利益会計基準を近く公表...3069(6/18)

その他

<本誌> 賃貸等不動産, 時価開示の実態は?
3051(2/6)
<本誌> ASBJとIASBの基準開発スケ
 ジュールを整理.....3061(4/16)
 無形資産に関する審議を再開.....3063(5/7)

ASBJ/FASFLレポート

第234回 税制改正等に伴う四半期財表
 の税金費用で取扱い案公表議決...3047(1/9)
 第235回 審議中断4項目の検討再開,
 退職給付(S1)は改正へ.....3049(1/23)
 第236回 法人税率変更等の実務対応報
 告を議決, 退職給付の未認識項目の単
 体扱いを検討.....3050(1/30)
 第237回 税率変更の翌事業年度以降の四
 半期・税金費用取扱い案を議決...3052(2/13)
 第238回 退職給付:未認識項目の一括負
 債計上, 単体での任意開示は不可へ...3054(2/27)

第239回 退職給付(ステップ1)の適用
 はH27年3月期から, 包括利益の表示
 は個別で不可へ.....3056(3/12)
 第240回 「退職給付信託に係る事項」の
 開示を巡り, 意見二分.....3058(3/26)
 第241回 退職給付信託の開示, 包括利
 益の表示などを審議.....3061(4/16)
 第242回 包括利益基準案を公表議決, 全
 部のれん方式の選択適用容認へ...3063(5/7)
 第243回 改正退職給付会計基準(案)を
 公表議決.....3065(5/21)
 第244回 「全部のれん」等の取扱いを審議
3067(6/4)
 第245回 改正包括利益基準, 近く公表
 議決へ.....3069(6/18)

✳国際会計基準(IASB/IFRS)✳

<本誌> IFRS対応による決算期統一,
 2011年は8社.....3052(2/13)
IASB議長 「日本がアドプションするま
 で何度でも来る」.....3053(2/20)
<本誌> ASBJとIASBの基準開発スケ
 ジュールを整理.....3061(4/16)
 IASB議長講演, OCIへの取組みに意欲
3061(4/16)
<本誌> IFRS任意適用, ようやく10社
3065(5/21)
 トーマツ・IFRSセミナー 島崎・鶯地
 氏ら招き講演.....3068(6/11)
 IASB/FASB 収益基準, 2013年1Qに
 公表へ.....3069(6/18)
 JT, IFRS任意適用の取組みを説明...3070(6/25)

✳開示関係の法令・制度等✳

企業会計審議会

IFRS対応で当局の方針は?.....3048(1/16)
 海外情勢も読み方さまざま.....3054(2/27)
 「任意適用を継続すべき」との声も...3055(3/5)
 非上場・中小企業への影響など検討...3060(4/9)

IFRS対応, “自見談話”以後の議論を整理へ
 ……………3070(6/25)

JT, IFRS任意適用の取組みを説明…3070(6/25)

金融庁

23年金商法等改正に係る政・府令等が公布
 ……………3054(2/27)

社外役員の情報開示を拡充……………3056(3/12)
 オリパス事件受け, 課徴金制度見直しへ
 ……………3057(3/19)

IFRSの新設・改訂分12本に対応……………3059(4/2)
 有報のレビューを実施 のれんの評価など
 ……………3060(4/9)

IFRSの新設・改訂分を指定国際会計基
 準に反映……………3065(5/21)

IFRSの影響に関する調査研究を公表
 ……………3070(6/25)

東京証券取引所

業績予想のあり方見直し……………3049(1/23)
 本則上場基準緩和, 中小IPOを活性化…3057(3/19)

第3四半期の平均所要日数は34.9日…3057(3/19)
 我が国市場の信頼回復が急務……………3057(3/19)

業績予想開示を見直し……………3059(4/2)
 <本誌>過去の“例外的”開示事例は?
 ……………3061(4/16)

売買単位集約など, 上場規程の一部改正
 ……………3062(4/23)

<本誌>横並びの業績予想に変化の兆し
 ……………3064(5/14)

業績予想, 自由記載形式は6社……………3070(6/25)

その他

<本誌>内部統制に関する読者アンケー
 ト結果……………3054(2/27)

セラータムテクノロジーに金商法193条
 の3①発動……………3063(5/7)

✽会社法改正等✽

民主・大久保議員 独立取締役, 過半数
 必要も……………3050(1/30)

監査・監督委設置会社制度, 関連5団
 体が賛成……………3052(2/13)

【参考】会社法改正に関するアンケート
 結果……………3052(2/13)

<本誌>会社法上の株主資本等変動計算書
 ……………3057(3/19)

民主党 社外取締役の積極的活用へ,
 ルール化の検討要望……………3062(4/23)

✽監査・レビュー✽

金融庁(公認会計士制度・企会審監査部会)関係

金融庁が意見表明 会計士試験合格者
 数, 「なお一層抑制的に」……………3048(1/16)

会計士資格取得要件の緩和案公表…3049(1/23)
 会計士資格取得の実務経験要件を緩和
 ……………3059(4/2)

会計士試験出願者数が前年比25%減少
 ……………3064(5/14)

会計不正受け, 監査基準見直しを検討
 ……………3067(6/4)

23年度修了考査, 対受験者数合格率は
 68.6%……………3067(6/4)

<本誌>監査部会を「読む」I 期待
 ギャップ……………3068(6/11)

<本誌>企業不正と監査に関するアン
 ケート(1)~(3)……………3067~3069(6/4~18)

日本公認会計士協会(JICPA)関連

監査制度充実強化調査会を設置……………3048(1/16)
 改正草案「税効果会計に関するQ&A」
 公表……………3049(1/23)

不適切な会計処理の監査対応で研究報告案
 ……………3049(1/23)

企業統治と外部監査との関係など検討へ
 ……………3049(1/23)

国際会計士倫理基準(草案)にコメント対応
 ……………3052(2/13)

税率変更に対応し「税効果Q&A」を改正
 ……………3053(2/20)

23年税制改正に対応した減価償却指針公表	3054(2/27)
連結範囲に関するQ&A等を改正へ	3054(2/27)
監査報酬は2.2%減の平均4,785万円	3056(3/12)
連結範囲に関するQ&A等を改正	3059(4/2)
AIJ問題受け監査上の留意事項示す	3059(4/2)
監査及び四半期レビュー契約書の作成例 公表	3060(4/9)
決算期統一、3か月損益は利益剰余金か P/Lで調整	3060(4/9)
四半期レビュー指針の改正案公表	3060(4/9)
内部統制監査指針を改正へ	3062(4/23)
「監査報告書の文例」を改正	3062(4/23)
監査基準委研究報告「監査ツール」(案) を公表	3062(4/23)
消費税政策の課題を分析	3064(5/14)
新規上場のためのガイドブックを公表・ 配布	3064(5/14)
比較情報の取扱いに関する研究報告を公表	3066(5/28)
私募投信にも監査活用を	3066(5/28)
年金資産に関する監査業務等の研究報告 公表	3067(6/4)
研究報告「自己株式等の資本取引に係る 税制」を改正	3068(6/11)
その他	
経団連 連結計算書類等のひな型を改訂	3049(1/23)
大阪監査法人がPKF Internationalと提携	3052(2/13)
監査役協 第74回監査役全国会議開催	3062(4/23)
✳企業動向✳	
<本誌>IFRS対応による決算期統一、 2011年は8社	3052(2/13)
<本誌>23年 MBOによる上場廃止は 21社	3055(3/5)

TSR 製造業65社 想定為替レート、「1 ドル75～78円」が9割	3057(3/19)
TSR 上場会社の4割が震災関連で特損 計上	3057(3/19)
TSR 報酬1億円以上の上場企業役員は 226社・367人	3064(5/14)
TSR 上場企業を調査 不適切な会計、 2011年度は32社が開示	3064(5/14)
TDB IPO予備軍の5%が海外市場上場 を検討	3065(5/21)
<本誌>IFRS任意適用 ようやく10社へ	3065(5/21)
<本誌>総会前の有報提出、広がらず	3067(6/4)
TSR GC注記、24年3月期は前年比2 割減の41社	3069(6/18)

週間「適時開示」ニュース

12/20～1/9	3048(1/16)
1/10～1/16	3049(1/23)
1/16～1/23	3050(1/30)
1/24～1/30	3051(2/6)
1/31～2/6	3052(2/13)
2/7～2/13	3053(2/20)
2/14～2/20	3054(2/27)
2/21～2/27	3055(3/5)
2/28～3/5	3056(3/12)
3/6～3/12	3057(3/19)
3/13～3/19	3058(3/26)
3/20～3/26	3059(4/2)
3/27～4/2	3060(4/9)
4/3～4/9	3061(4/16)
4/10～4/16	3062(4/23)
4/17～4/23	3063(5/7)
4/24～5/7	3064(5/14)
5/8～5/14	3065(5/21)
5/15～5/21	3066(5/28)
5/22～5/28	3067(6/4)

5/29～6/4	3068(6/11)
6/5～6/11	3069(6/18)
6/12～6/18	3070(6/25)

✳️税制・税務関係✳️

川北力国税庁長官に聞く	3048(1/16)
JICPA 改正草案「税効果会計に関するQ&A」公表	3049(1/23)
税制改正等に伴う四半期の取扱い公表	3050(1/30)
<本誌>10・11月有報, 12月決算短信を調査	3051(2/6)
税率変更, 翌事業年度以降の取扱い草案公表	3052(2/13)
JICPA 税率変更に対応し「税効果Q&A」を改正	3053(2/20)
<本誌>税効果計算に単一税率を使用した事例も	3053(2/20)
JICPA 23年税制改正に対応した減価償却指針公表	3054(2/27)
<本誌>四半期税効果, 単一税率使用は20社超	3055(3/5)
JICPA 消費税政策の課題を分析	3064(5/14)
JICPA 研究報告「自己株式等の資本取	

引に係る税制」を改正	3068(6/11)
------------	------------

✳️学会・会計団体の動向その他✳️

日本ディスクロージャー研究学会が大会開催	3048(1/16)
会計大学院協 不安定な合格率に意見	3053(2/20)
トーマツ 企業の優先対応リスク トップは災害対策の不備	3054(2/27)
会計人奨励賞・会計人特別賞など決まる	3056(3/12)
経済広報センター調査 企業の信頼度が低下	3057(3/19)
金児昭氏の「経理・財務入門」をYoutubeで無料公開	3057(3/19)
産業経理協 IFRS導入, 7割がシステム整備に懸念	3058(3/26)
会計士はCFOに適任か? JICPAがセミナー開催	3058(3/26)
プロネクサス総研 統合報告をテーマに研究会議	3059(4/2)
アナ協 IFRS適用は「全上場企業」に	3062(4/23)

ミニファイル

✳️会計・開示✳️

国債の評価	3048(1/16)	原則主義	3056(3/12)
組替調整	3048(1/16)	振当処理	3056(3/12)
その他有価証券評価と税効果	3049(1/23)	会社法の見積変更注記	3057(3/19)
過年度遡及と年度決算	3050(1/30)	前期損益修正損益	3057(3/19)
連結財務諸表非作成会社	3050(1/30)	遡及不要の変更	3058(3/26)
賃貸等不動産の判断	3051(2/6)	開示後発事象の例外	3059(4/2)
純損益計算書	3052(2/13)	会計方針・見積りの変更と遡及	3060(4/9)
組替調整と税率変更	3053(2/20)	表示方法の変更	3060(4/9)
遡及適用しないケース	3054(2/27)	見積りの変更等の注記	3061(4/16)
200%定率法への変更	3055(3/5)	引当金の過不足修正額	3062(4/23)
減損のグルーピング変更	3055(3/5)	米国基準の使用	3063(5/7)

米国における包括利益	3064(5/14)
指定手続きへの意見	3065(5/21)
年金資産の開示	3066(5/28)
リース基準の行方	3067(6/4)
割引計算の見直しと重要性基準	3067(6/4)
連結の範囲	3068(6/11)
複数事業主制度	3068(6/11)
M&Aのアドバイザー・フィー	3069(6/18)
給付算定式基準と後加重	3069(6/18)
退職給付基準の新用語	3070(6/25)
産業規制下の企業とIFRS適用	3070(6/25)

＊会社法(商法)＊

親会社等との重要な取引	3053(2/20)
会社法の見積変更注記	3057(3/19)
前期損益修正損益	3057(3/19)
開示後発事象の例外	3059(4/2)

＊監査＊

金商法193条の3	3049(1/23)
-----------	------------

親会社等との重要な取引	3053(2/20)
新起草方針	3062(4/23)

＊税務＊

その他有価証券評価と税効果	3049(1/23)
過年度遡及と年度決算	3050(1/30)
組替調整と税率変更	3053(2/20)
200%定率法への変更	3055(3/5)
会計方針・見積りの変更と遡及	3060(4/9)

＊その他＊

売買単位の集約	3051(2/6)
業績予想	3052(2/13)
課徴金の対象範囲	3058(3/26)
株式併合時の株数減少時点	3059(4/2)
職業的懐疑心	3061(4/16)
検討しても良かった課題	3063(5/7)
役員情報の開示	3064(5/14)
業績予想の修正	3065(5/21)
GIPS	3066(5/28)

解 説

＊会計基準＊

・公開草案:改正法人税法等に係る四半期財務諸表における税金費用の取扱いの解説	3047(1/9)	企業会計基準委員会 専門研究員 前田 啓
・新春特別寄稿 2012年におけるASBJの活動の方向性	3047(1/9)	企業会計基準委員会 委員長 西川 郁生

＊会計実務＊

・平成23年度税制改正と税効果に関する留意点	3049(1/23)	有限責任 あずさ監査法人 波多野 直子
・グループ決算期の統一と決算早期化に向けての具体的取組について	3050(1/30)	カゴメ株式会社 経営企画本部 財務経理部 森島 孝男
・過年度遡及と会計基準適用の会社法決算における留意点	3055(3/5)	有限責任 あずさ監査法人 藤原 正啓
・企業会計実務相談室 振当処理に係る「組替調整額」の注記の取扱い	3056(3/12)	新日本有限責任監査法人 太田 達也
・3月期決算対策 平成24年3月期決算における決算スケジュール	3057(3/19)	新日本有限責任監査法人 太田 達也
・MBOと買収プレミアム	3059(4/2)	

公認会計士 荒井 邦彦

・業績予想開示に関する実務上の取扱いの見直しについて……………3060(4/9)

株式会社 東京証券取引所 加藤 賢

・平成24年3月期の改正点を中心とした有価証券報告書のチェックポイント……………3064(5/14)

公認会計士 山添 清昭

・JICPA「比較情報の取扱いに関する研究報告(中間報告)」の解説……………3070(6/25)

公認会計士 茂木 哲也

■実務Q&A 会計・税務処理と申告調整

第36回 消費税の事業者免税点制度見直しと会計処理(2/2)……………3048(1/16)

第37回 法人税率引き下げ・復興特別法人税創設と税効果会計……………3053(2/20)

第38回 税務上の貸倒引当金原則廃止と会計処理……………3069(6/18)

公認会計士・税理士 鶴田 泰三

■税効果会計Q&A～実務上の課題と対策～平成24年3月決算を迎えて

第1回……………3059(4/2) 第2回……………3060(4/9) 第3回……………3061(4/16)

第4回……………3062(4/23) 第5回……………3063(5/7)

有限責任 あずさ監査法人 波多野 直子

■平成24年3月期決算対策 Q&Aで分かる！会計&税務のポイントと対応策

前編……………3052(2/13) 後編……………3053(2/20)

新日本有限責任監査法人 太田 達也

■ここだけは押さえない！企業会計入門講座

新日本有限責任監査法人

第6回 IFRS(その1)ポイント解説－黒船来航！－……………3047(1/9)

水野 大

第7回 キャッシュ・フロー計算書－なぜ必要なの？－……………3051(2/6)

松岡 和雄

第8回 セグメント情報－あの会社、何で儲かっているの？－……………3056(3/12)

杉原 弘恭

第9回 リース会計－借りているだけなのに会社の資産に？－……………3059(4/2)

松岡 和雄

第10回 関連当事者の開示－会社にとって重要な者は？－……………3063(5/7)

杉原 弘恭

第11回 J-SOXポイント解説－決算書類以外に監査の対象となるものがあるの？－……………3067(6/4)

松岡 和雄

■経理実務最前線！Q&A 監査の現場から

新日本有限責任監査法人

第5回 リスク情報から読み取れる企業の強み……………3047(1/9)

山岸 聡

第6回 訂正報告書事例にみる関連当事者注記の留意点……………3049(1/23)

井澤 依子

第7回	各会計基準における「割引率」の違い	3051(2/6)	江村 羊奈子
第8回	為替リスクへの対応に関連する会計上の留意点	3053(2/20)	牧野 幸享
第9回	定額法への変更事例と会計処理上の留意点	3055(3/5)	多田 聖美
第10回	無対価組織再編の実務	3057(3/19)	成田 礼子
第11回	有形固定資産の実務に関する論点	3059(4/2)	辻 康幸
第12回	ファイナンスに関連する会計処理と開示	3061(4/16)	七海 健太郎
第13回	信託型従業員持ち株制度(日本版ESOP)	3064(5/14)	松村 剛
第14回	業績が悪化した子会社の会計処理	3066(5/28)	吉岡 昌樹
第15回	CF計算書の実務	3068(6/11)	蟹澤 啓輔
第16回	過去の誤謬に関する論点	3070(6/25)	傳田 陽一
■シリーズ これからの管理会計を語ろう			
第1回	管理会計とは何か	3047(1/9)	
第2回	意思決定(1) 比較対象の明確化	3049(1/23)	
第3回	意思決定(2) 意思決定3つのポイント	3051(2/6)	
第4回	意思決定(3) 管理会計特有の費用	3053(2/20)	
第5回	意思決定(4) 間接費と人件費の考え方	3055(3/5)	
第6回	意思決定(5) 限界利益と撤退条件	3057(3/19)	
第7回	CVP分析(1) 損益分岐点	3059(4/2)	
第8回	CVP分析(2) 安全余裕率	3061(4/16)	
第9回	CVP分析(3) 変動費中心型と固定費中心型	3063(5/7)	
番外編	中国・アジア見聞録	3064(5/14)	
第10回	CVP分析(4) 両刃の剣の100円マック 値下げのインパクト	3065(5/21)	
第11回	管理会計のカタチ(1) 管理会計をカタチにするとは	3067(6/4)	
第12回	管理会計のカタチ(2) 強化すべき部門, 撤退すべき部門はどれだ?	3069(6/18)	公認会計士 金子 智朗
■シリーズ 金融商品会計の完全理解			
最終回	会計とリスク管理における価値測定方法の比較	3052(2/13)	

新日本有限責任監査法人 安達 哲也

■ 監査役のための会計基礎知識

第5回 計算書類・財務諸表の意義 その3 株主資本等変動計算書の意義・内容…3050(1/30)

新日本有限責任監査法人 太田 達也

✽開示✽

・ディスクロージャーをめぐる取組みについて……………3050(1/30)

金融庁総務企画局 企業開示課長 栗田 照久

・過年度遡及会計基準適用後の連結財務諸表及び財務諸表の作成に当たっての留意事項について……………3058(3/26)

金融庁総務企画局企業開示課 課長補佐 徳重 昌宏

金融庁総務企画局企業開示課 専門官 中村 慎二

・社外取締役等に関する開示内容の明確化について……………3062(4/23)

金融庁総務企画局企業開示課 開示法制企画調整官 谷口 義幸

金融庁総務企画局企業開示課 専門官 中村 慎二

■ シリーズ 世界に広がる「統合報告」のすべて

第1回 統合報告とは?……………3070(6/25)

IIRC ワーキンググループ JICPA 常務理事 市村 清

✽会社法✽

・会社法制の見直しに関する中間試案の概要……………3048(1/16)

法務省 民事局参事官 坂本 三郎

法務省 民事局付 高木 弘明/宮崎 雅之/内田 修平/塚本 英巨

✽監査✽

・「不適切な会計処理が発覚した場合の監査人の留意事項について」(公開草案)のポイント解説 Q&A……………3050(1/30)

新日本有限責任監査法人 関口 弘和

・オリンパス事件と監査人の正当な注意……………3070(6/25)

公認会計士 田中 恒夫

■ 対談 待機合格者問題の根源と課題～公認会計士制度の現状と展望を語る～

①……………3064(5/14) ②……………3065(5/21)

青山学院大学大学院 教授 八田 進二/TAC株式会社 取締役 福岡 広信

■ ドキュメント 監査役監査12ヶ月 (取材・文:本誌・小池 敬)

第11回 事業報告の監査と監査役人事への同意……………3053(2/20)

第12回 監査役監査報告の作成……………3058(3/26)

第13回(最終回) 株主総会……………3061(4/16)

■ 企業不正と監査に関するアンケートの結果について

<1> 監査の目的に関する期待ギャップ……………3069(6/18)

<2> 監査人の職業的懐疑心の発揮……………3070(6/25)

関西大学大学院 教授 松本 祥尚
青山学院大学大学院 教授 町田 祥弘

❖国際会計基準 (IAS/IFRS) 関係❖

- ・IFRSとわが国での管理会計改善への期待……………3047(1/9)
ヤマハ発動機株式会社 佐藤 郁裕
- ・会計人材育成支援のためのプログラムについて……………3047(1/9)
公益財団法人 財務会計基準機構 総務室長 川島 明
- ・IASBのアジェンダ・コンサルテーションへの対応とその意義……………3056(3/12)
企業会計基準委員会 主席研究員 小賀坂 敦
- ・韓国による政策の帰結 - 徐正雨(ソ ジョンウ)氏のIASBメンバー選任 -……………3059(4/2)
関西学院大学大学院 教授 杉本 徳栄
- ・中部IFRS研究プロジェクト - 定率法への挑戦 -……………3059(4/2)
南山大学大学院ビジネス研究科ビジネス専攻 教授 白木 俊彦/准教授 岡田 昌也
- ・為替予約の振当処理について考える……………3062(4/23)
公認会計士 山田 善隆
- ・IFRS任意適用会社における財務諸表の開示分析……………3067(6/4)
(株)プロネクサス IFRS推進室・ディスクロージャー研究部 公認会計士 吉村 聡
- ・ミシェル・プラダIFRS議長財団理事長にきく~組織の進化と3つの課題……………3068(6/11)
- ・ハンス・フーガホストIASB議長が語る
真のグローバル会計基準へ~ IFRS “新”時代の舵取り~……………3056(3/12)

■IFRSとファイナンス

- 第10回(最終回) 「過去のデータから推定した確率分布の使い方」(その2)……………3051(2/6)
- 追補版 「統計分析用ソフトウェア(クリスタル・ボール)を用いて……………3067(6/4)
公認会計士 樋口 哲朗/東京共同会計事務所 公認会計士・税理士 小栗 敏晴

■IFRSにおける適用上の論点

- 第1回 適用上の判断に迷うケースとは……………3049(1/23) 有限責任 あずさ監査法人
藤井 亮司/中根 正文
- 第2回 関連会社に対する投資……………3053(2/20) 林 祐樹/八鍬 賢也
- 第3回 企業結合……………3058(3/26) 和久 友子/小野 聖実
- 第4回 共通支配下の企業の結合……………3063(5/7) 田中 弘隆/太田 実佐
- 第5回 初度適用……………3068(6/11) 山邊 道明/浅井 美公子

■IFRSをめぐる動向

- 第39回 金融資産の減損プロジェクトの概要(2011年12月までの動向)……………3050(1/30) 小玉 聡
- 第40回 リース会計(変動リース料が存在する場合の貸手の残存資産の事後調整)……………3054(2/27) 矢農 理恵子
- 第41回 マクロ・ヘッジ・プロジェクトの概要(2012年1月までの動向)……………3057(3/19) 小玉 聡

第42回	リース会計(解約可能なリースにおけるリース期間の考え方).....	3061(4/16)	矢農 理恵子
第43回	金融資産と金融負債の分類および測定の見直し(2012年4月までの動向)...	3065(5/21)	小玉 聡
第44回	子会社株式をジョイント・ベンチャーへ売却した場合に親会社が認識する損益	3069(6/18)	矢農 理恵子

■Q&Aコーナー 気になる論点

(48)	IASBの収益認識の再公開草案(3).....	3050(1/30)
(49)	IASBの収益認識の再公開草案(4).....	3054(2/27)
(50)	IASBにおける金融商品の測定の見直し-今回の見直し範囲は限定的-.....	3055(3/5)
(51)	IFRSと固定資産の公正価値評価.....	3057(3/19)
(52)	IASBにおけるリース会計の議論.....	3059(4/2)
(53)	IASBにおけるOCIの議論.....	3062(4/23)
(54)	IASBの収益計上と回収リスクの議論.....	3064(5/14)
(55)	退職給付会計の見直し.....	3066(5/28)
(56)	IFRSと全部のれん-経済的単一体説との関係-.....	3069(6/18)

早稲田大学 大学院会計研究科 教授 秋葉 賢一

■Q&Aでわかる!初めてのIFRS 基礎編

第15回	:従業員給付及びストック・オプション.....	3048(1/16)
第16回	:金融商品.....	3050(1/30)
第17回	:法人所得税.....	3052(2/13)
第18回	:企業結合.....	3054(2/27)
第19回	:連結・持分法.....	3056(3/12)
第20回	:外貨換算.....	3058(3/26)
第21回	:関連当事者及びセグメント情報に関する開示.....	3060(4/9)
第22回	:1株当たり利益・後発事象.....	3062(4/23)
第23回	:中間財務報告.....	3064(5/14)
第24回	:IFRSの初度適用.....	3066(5/28)

京都監査法人 山田 善隆

■海外会計トピックス

企業統治失敗の調査, SECドッドフランク法対応に遅れ, その他.....	3048(1/16)
マフィアはイタリア最大のビジネス組織, リーマン事件等, その他.....	3049(1/23)
米国での代表訴訟減少, 公的セクターの不正増加, その他.....	3050(1/30)
COSO:ERM草案, 銀行のストレステスト, その他.....	3051(2/6)
FASB:無形資産検証を緩和, その他(オリンパス事件ほか).....	3052(2/13)
IFRS関連, 経営者の報酬, その他.....	3053(2/20)

サイバー攻撃の内幕, IFRS関連の動き, その他	3054(2/27)
米国租税回避事情, 中国企業の監査事情, その他	3055(3/5)
CFOが将来のCIOに期待するもの, 公開会社監査を改善せよ	3056(3/12)
適切なリスク・マネジメントは業績にプラス, 判断の罫, その他	3057(3/19)
アンダーセン破綻から10年, 米国次なる債務危機, その他	3058(3/26)
架空の監査事務所を使った詐欺, Big 4のロビー活動, その他	3059(4/2)
不正内報が最高に, 監査人の懐疑心, その他	3060(4/9)
米国ネット企業の節税方法, SOXと経営者報酬返還条項	3061(4/16)
クラウドのバリアー, FacebookのInstagram買収, その他	3062(4/23)
従業員の不正関与, 英国での監査厳格化緩和, その他	3063(5/7)
納税額の国別記載, 監査の価格競争, その他	3064(5/14)
不正防止を効果的に行うには, 経営者の巨額報酬に株主の反抗	3065(5/21)
海外製造の見えないコスト, 不正会計16様	3066(5/28)
IFAC:効果的な事業報告プロセスの11原則, Facebook上場とその後, その他	3067(6/4)
決算とスプレッドシート, 米国:会計専門職でのマイノリティー比率	3068(6/11)
会社の頭脳となるCFO,中国監査事情	3069(6/18)
監査の効率よりも質を, 民主主義を乱す租税回避幫助, その他	3070(6/25)

文京監査法人 飯田 信夫

■SECのスタッフ・ペーパー「実務におけるIFRSの分析」を読む

第1回:スタッフ・ペーパーの概要	3062(4/23)	第2回:会計方針	3063(5/7)
第3回:財務諸表の表示(前編)	3066(5/28)	第4回:財務諸表の表示(後編)	3067(6/4)
第5回:資産の会計処理(前編)	3070(6/25)		

米国財務会計基準審議会(FASB) 国際研究員 川西 安喜

■【検証IFRS】韓国・究極のフルアドプションの規制と実態

第1回 韓国におけるIFRS財務情報開示の忠実性向上の対応策とその実態	3049(1/23)
第2回 IFRS会計処理問題の争点と金融監督院の見解	3054(2/27)
第3回 金融監督業務からみたIFRS強制適用の規制と実態(1)	3058(3/26)
第4回 金融監督院による会計監督制度の改善①	3064(5/14)
第5回 金融監督院による会計監督制度の改善②	3065(5/21)

関西学院大学 大学院教授 杉本 徳栄

✳インタビュー・対談✳

- ・<サプライズ!対談> 島崎 憲明IFRS財団トラスティ VS 辻山 栄子早稲田大学教授
「IFRSを巡る諸課題」と「日本の進むべき道」……………3048(1/16)
- ・金児 昭氏特別インタビュー 公認会計士の将来像を考える～「未就職問題」をきっかけにして……………3056(3/12)
- ・ハンス・フーガホストIASB議長が語る
真のグローバル会計基準へ～IFRS“新”時代の舵取り……………3056(3/12)

- ・シリーズ「経理・財務」部門の組織と教育 日本IBMの「経理・財務」部門と連結経営への対応……………3062(4/23)
 日本IBM(株) 専務執行役員(管理部門担当) **ブライアン・ジョンソン** /
 経済・金融・経営評論家, 前金融監督庁(現金融庁)顧問 **金児 昭**
- ・座談会 統合レポートの内外の現状と今後の展望……………3063(5/7)
 日本公認会計士協会 **市村 清** / ブラックロック・ジャパン(株) **江良 明嗣** /
 神戸大学大学院 教授 **國部 克彦** / 新日本サステナビリティ(株) **沢味 健司** /
 (株)損害保険ジャパン **関 正雄** / (コーディネーター)新日本有限責任監査法人 **小澤 ひろこ**
- 組織内会計士に聞く! (聞き手・構成:本誌・吉田 篤史)
- 第1回 IRの“最後の砦”に……………3054(2/27)
 関西電力株式会社 経理室・計画グループ **清水 敬輔**
- 第2回 会計制度の議論にも参画……………3056(3/12)
 新日本製鐵株式会社 財務部決算グループリーダー **池田 悟**
- 第3回 監査法人での経験を活かして……………3058(3/26)
 株式会社プロネクサス ディスクロージャー研究部 **吉村 聡**
- 第4回 様々な立場から財務報告に携わる……………3060(4/9)
 ソニー銀行株式会社 経理マネージャー **岡本 奈緒子**
- 第5回 ベンチャー躍進の旗手に……………3066(5/28)
 スター・マイカ株式会社 取締役管理本部長兼経営企画室長 **日浦 正貴**
- 対談 待機合格者問題の根源と課題～公認会計士制度の現状と展望を語る～
- ①……………3064(5/14) ②……………3065(5/21)
 青山学院大学大学院 教授 **八田 進二** / TAC株式会社 取締役 **福岡 広信**
- 年頭所感
- (社)日本経済団体連合会 経済基盤本部長 **阿部 泰久**……………3047(1/9)
 公益財団法人 全国法人会総連合 会長 **大橋 光夫**……………3047(1/9)
 日本公認会計士協会 会長 **山崎 彰三**……………3047(1/9)
 日本税理士会連合会 会長 **池田 隼啓**……………3047(1/9)
 株式会社東京証券取引所グループ 代表執行役社長 **斉藤 惇**……………3048(1/16)
 公益財団法人財務会計基準機構 理事長 **萩原 敏孝**……………3049(1/23)
- ✳️スキルアップ! ✳️
- 楽しく身につく「ワールド英語」
- Lesson 34 Athletes Chase Big Bucks (大金を追い求めるアスリート)……………3048(1/16)
 Lesson 35 Most Famous One-Hour Silent Presentation (1時間に及ぶ沈黙の発表)……………3051(2/6)
 Lesson 36 The Mystery of Finland's Top Test Scores (常に好成績を収めるフィンランドの教育法)……………3054(2/27)
 Lesson 37 Real Batman Sees Without Eyes (全盲でも音波で見えるバットマン)……………3056(3/12)
 Lesson 38 How US Financial Fraud Criminals are Punished (アメリカの金融不正犯の処

罰方法).....	3059 (4/2)
Lesson 39 Stand Your Ground: Florida's License to Kill (フロリダ州の先に撃て法).....	3061 (4/16)
Lesson 40 Cultural Communication on a Tokyo Train (東京の電車内での文化交流).....	3065 (5/21)
Lesson 41 Corporate Governance Reforms in Japan (日本のコーポレート・ガバナンス改革)	3067 (6/4)
Lesson 42 Glitch and Lack of Pop Put Dent in Facebook IPO(フェイスブック上場の不調)	3069 (6/18)

早稲田大学大学院会計研究科 教授 ダニエル・ドーラン

青山学院大学大学院会計プロフェッション研究科 教授 橋本 尚

✳コラム・書評等✳

■企業経営と経済・社会

第1回 一体改革で、日本再生は可能か.....	3056 (3/12)
第2回 財政再建に必要なマインドチェンジ.....	3060 (4/9)
第3回 税制のマインドコントロールをチェンジしよう.....	3065 (5/21)
第4回 年金制度の仕組みと今後の展開について.....	3068 (6/11)

横浜市立大学 大西 又裕

■現代会計論考

第18回：会計と税務の関係が変わる方向性.....	3052 (2/13)
第19回：税務がIFRS会計に与える影響.....	3054 (2/27)
第20回：シンガポール・香港におけるIFRSと税務の関係.....	3057 (3/19)
第21回：無形資産会計と移転価格税制の関係.....	3060 (4/9)
第22回：無形資産の公正価値と移転価格の関係.....	3064 (5/14)
第23回：税効果会計はなぜわかりにくいのか.....	3069 (6/18)

フジタ国際会計コンサルティング(株) 代表取締役 藤田 敬司

■世界会計よもやま話

共同監査という大人の対応.....	3048 (1/16)
監査人の交代, そしてケイマン.....	3050 (1/30)
おとぎのようなお城の国で.....	3051 (2/6)
数字に強くなる.....	3054 (2/27)
コダックから学ぶ.....	3056 (3/12)
必要は発明の母, 「日中単会記」.....	3061 (4/16)
マーチン・アームストロング氏の言い分.....	3062 (4/23)
お隣のIFRSでの優等生～2011年の現代自動車.....	3063 (5/7)
ユーロ諸国でドイツ, フランスの底力を見る.....	3065 (5/21)
世界一も例外ではない胸突き八丁～サンテック・パワー.....	3067 (6/4)

愛知工業大学 教授 岡崎 一浩

■現代会計時評

- 第14回 資本主義の多様性とIFRS－英米型世界標準の史的相対－……………3068(6/11)
駒澤大学 教授 石川 純治

■ハーフタイム

- 回顧と展望……………3048(1/16)
アカウンティング・ハブを目指すシンガポール……………3050(1/30)
会計・監査について街角の声……………3054(2/27)
株価算定の魔術と会計処理のからくり……………3055(3/5)
第三者委員会の影を糺す！……………3057(3/19)
「一国二制度」を活かす香港……………3063(5/7)
タックスハイブンと会計……………3064(5/14)
恥の文化がなつかしい……………3066(5/28)
IFRSの観点から「連続意見書第三」を読み直す……………3067(6/4)

■書評

- 金子 智朗著『原則主義の会計力－日本基準とIFRSから考える－』……………3049(1/23)
早稲田大学大学院会計研究科 教授 秋葉 賢一
税理士法人 高野総合会計事務所編『ケース別/会社解散・清算の税務と会計(第3版)』
……………3050(1/30)
公認会計士 那須 伸裕
青山学院大学大学院 会計プロフェッション研究学会編『会計専門職大学院による初めての
の一般向け会計雑誌 青山アカウンティング・レビュー(AAR)の創刊』……………3054(2/27)
公認会計士 三宅 博人
石川 純治著『複式簿記のサイエンス－簿記とは何であり、何でありうるか』……………3055(3/5)
東京経済大学 名誉教授 田中 章義
昆 政彦著『効果的な企業会計システムの研究』……………3056(3/12)
経済・金融・経営評論家、作家、日本CFO協会最高顧問、
前金融監督庁(現金融庁)顧問 金児 昭
町田 祥弘・松本 祥尚編著『会計士監査制度の再構築』……………3058(3/26)
公認会計士 友永 道子
古田 清和・中西 倭夫・村田 智之・坂戸 英樹著『会社役員・財務経理担当者のため
の監査入門』……………3062(4/23)
花王株式会社 グローバル経理企画部 藤田 喜徳
ニコラス・シャクソン著 藤井清美訳『タックスハイブンの闇』……………3066(5/28)
フジタ国際会計コンサルティング(株) 代表 藤田 敬司
越智 信仁著『IFRS公正価値情報の測定と監査』……………3068(6/11)
甲南大学 教授 内藤 文雄

※その他※

- ・日本コーポレート・ガバナンス・フォーラム(JCGF)第18回年次大会解説『フォーラムの18年・日本のガバナンスの回顧と展望』……………3049(1/23)
JCGF 運営委員・公認会計士 三宅 博人
- ・上場制度を巡る2011年の回顧と2012年の展望……………3050(1/30)
東京証券取引所 上場部長 松崎 裕之
- ・東日本大震災に関する事業報告の記載事例……………3051(2/6)
株式会社プロネクサス プロネクサス総合研究所
- ・マイナンバー法案を巡る動向と企業への影響……………3063(5/7)
(社)日本経済団体連合会 経済基盤本部副本部長 井上 隆

■インドでビジネスを行うにあたっての留意点Q&A

- 第9回……………3048(1/16) 第10回(最終回)……………3050(1/30)
有限責任 あずさ監査法人 インド事業室パートナー 公認会計士 笠間 智樹

■海外年金・会計レポート

- 第34回 アメリカン航空の破産法申請と企業年金のゆくえ……………3047(1/9)
- 第35回 中欧ハンガリーの財政赤字拡大の問題……………3052(2/13)
- 第36回 公的年金の改革が叫ばれる中で滞るタイの年金拠出……………3055(3/5)
- 第37回 DC(確定拠出)型年金プランの運用の見直し……………3058(3/26)
- 第38回 欧州委員会白書：年金へのアジェンダ……………3062(4/23)
- 第39回 国から厳しく攻勢を受けるアイルランドの企業年金……………3065(5/21)
年金コンサルタント 内田 博史

資 料

- ・監査・保証実務委員会実務指針第81号「減価償却に関する当面の監査上の取扱い」の改正について……………3055(3/5)
- ・「税効果会計に関するQ&A」の改正について……………3055(3/5)
- ・金融庁 企業会計審議会「国際会計基準(IFRS)への対応のあり方についてのこれまでの議論(中間的論点整理)(案)」……………3070(6/25)

■お詫びと訂正■

- ・週間「適時開示ニュース」(No.3056・6頁)……………3057(3/19)
- ・平成24年3月期決算 Q&Aでわかる！会計&税務のポイントと対応策 前編(No.3052・24頁)……………3060(4/9)